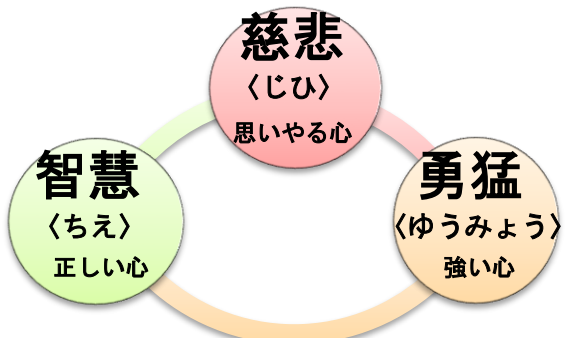


下野三楽園養育3つの柱



さんらくえん通信

発行責任者：人見良典 編集責任者：藤原崇夫
編集：下野三楽園編集委員会 **第51号**



夏休み

約1か月間の夏休み、体調に気を付けながら県内外で様々な景色を見てきました。いつも一緒にメンバーも、いつもと違う場所では一味違った面が見えたり、冒険もあって、新鮮な気持ちで楽しむことが出来たようです。

いのち

日光山輪王寺 鈴木常元

いのちはいつも いっしょうけんめい生きている

楽しくて元気なときも つかれきっているときも

寝ているときも 食べているときも

何かに夢中になっているとき どうしてもやる気がおきないとき

笑っているとき 泣いているとき 怒っているとき

絶望で目の前が真っ暗になり 死にたいと思ったときも

いのちは必死に生きようとしている

いのちが自分から死のうとしたことはただの一度もない

あなたの気持ちや心とは関係なく

あなたの中のいのちが 一生懸命生きようとしている

今までに亡くなった人たちの

どのいのちも最後の最後まで生きようとしていた どのいのちも

いのちに手を振ってあげて いのちに声をかけてあげて

いのちをいたわってあげて いのちをほめてあげて

泣きながらいのちを抱きしめてあげて

生きているあなたのいのちをお祝いしてあげて

生きているみんなのいのちをお祝いしてあげて



「季節の中で」

園長補佐 齋藤晴美

長かった、そして暑かった夏休みが終わりを告げました。終わってしまえば長かったような、短かったような・・・でも、始業にはみんなが無事登校できてなによりでした。

まだまだ陽射しは強いけれど、ここのところ、秋も近づいてきているのがわかります。

耳を澄ませていなくても、草むらじゃなくても、どこからでも虫の声が聞こえてくるようになったし、夜園内の通路を飛び跳ねているのがカエルからバツタに変わってきました。個人的には虫の声を聞きながら、十五夜のお月見とか、星空とかを見るのが好きで、特に月を見ていると、昔から変わらず満ち欠けがあり、いろんな時代の人々もこの月を見ていたのかと思うと、ロマンを感じます。

私がよく読んでいる本で、「陰陽師」のシリーズものがあります。安倍晴明と源博雅が安倍晴明の家の縁側で語り合う場面では、四季折々の草花や自然の音が描かれています。

そこに描かれている月や星、自然界の生き物たちが物語の中と言えども、いまも昔も変わらずにいて、自分が物語の中にいるような、とても不思議な感覚に陥ります。多分、その不思議な感覚に陥っている束の間の時間が、自分の息抜きの時間になっているんだと思っています。

ともあれ、昔ならだれでも知っているような、季節の行事を、季節の風物詩を子どもたちが大人になっても忘れないでほしいです。三楽園でも季節の行事を大切にしていますが、もうすぐ十五夜です。お団子を作ってすすきやお花を飾り、秋の野菜などを添えてお月見の準備をします。お月見をする機会があまりなかった方も、ぜひ少しの時間お月さまを見ていただきたい。十五夜のお月さまの中に月のうさぎや餅つきをしている姿や、かぐや姫が月に帰る行列が見られるかもしれません。

新任職員紹介

薄井美欧指導員 子ども達と日々、関わっていく中で、共に成長し合えることがこのお仕事の魅力の1つであると感じています。

未だ、職員として未熟ですが、子ども達1人1人のより良い生活の為、職員の方々と力を合わせて支援を行えるよう頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

高瀬純子保育士 5月に入職してから戸惑う事もありましたが、今では子ども達が力の源となり、日々の課題もやりがいへと繋がっています。休日には電車での遠出や友人との朝活も楽しんでます。よろしくお願いします。

土肥恵太郎指導員 子ども達の笑顔に日々元気をもらっています。趣味はゲーム作りとコーヒーを飲むことです。得意なものはオセロで、負け知らずです。宜しくお願いします。

日々子どもたちと向き合って下さり、下野三楽園にとって、なくてはならない存在となっている皆さんです。今後とも、どうか未永くよろしくお願いします。



居室紹介



さくら居室（南館）



さくら居室は現在男の子は幼児1名、女の子は幼児1名、小学生2名、高校生2名の計6名で生活しています。

生活リズムも物事の出来る程度も違うので衝突することもあります、その都度話し合いを行い、相手のことも考えて行動できるように支援しています。

8月上旬には居室の皆で群馬に1泊旅行に行きました。子ども達の良い所を新たに発見することができ嬉しかったです。

もちろん大変なこともあります、子どもがここでの生活を少しでも楽しいものだったと思えるようにしてあげられたらと思っています。

（本橋）



たんぽぽ居室（分園）

たんぽぽは令和6年3月に下野三楽園から引っ越し、小学1年生から高校3年生までの女の子6人で生活しています。

引っ越し当初は戸建ての生活に慣れず、本園に遊びに行っていることが多かったですが、今では分園の中だけで上手く楽しく余暇時間を過ごせるようになりました。

毎食キッチンでご飯を作っており、子ども達もご飯作りに興味を持ち手伝ってくれるので、確実に料理の腕前が上がっていると思います！

個性的な6人が集まっているので、面白いことも多いですが、時にトラブルになることもあります。

トラブルの数だけお互いを知り、成長して、今後も分園の児童・職員で協力しながら楽しく生活していきたいと思っています。

（飛田）



じゃがいも掘り



えだまめ収穫



日本コークス販売さん BBQ 大会

那須ハイ



栃木伝統
窯の蓋饅頭作り



全建総連さん木工教室！
ベンチやテラスをきれいに
塗りなおしました。

南館メンバーで一泊旅行
群馬県・伊香保温泉ぶらり旅



ご支援及びご協力、誠にありがとうございました。

(R6. 4. 1~R6. 8. 31 敬称略、順不同)

日本コークス販売(株) (宇都宮市) / 東京応化工業(株) (宇都宮市) / 榎東武宇都宮百貨店 (宇都宮市) / 全建総連栃木県建設労組 (宇都宮市) / 飽本一裕 (宇都宮市) / 日光山輪王寺 (日光市) 宗教法人 諸佛経行処 (日光市) / 宇井大悟 (日光市) / 鈴木正 (宇都宮市) / いなば食品(株) (静岡県) / 平原陽子 (佐野市) / 間屋口郁子 (宇都宮市) / 桶田正信 (鹿沼市) / 榎チュチュアンナ (大阪市) / 文屋 木下豊 (長野県) / 川田の小麦まんじゅう (宇都宮市) / Costco Wholesale 壬生倉庫店 (壬生町) / 内藤彰信 (宇都宮市) / 有パティオ代表取締役 マタ二千里 (神戸市) 門司一徹 (東京都) / 駒場正美 (宇都宮市) / 半田志津江 (宇都宮市) / 高橋則子 (宇都宮市) 鈴木キヨ子 (宇都宮市) / 高久哲 (市貝町)



R6. 4. 1~8. 31 の意見箱の投函数は 4 件です。

ご支援のお願い
本園では子どもたちの学習指導、交流、環境美化等様々なボランティアのご協力を求めています。皆さまやお知り合いの方々のご紹介等いただけたら幸いです。よろしくお願い致します。
園長 藤原 崇夫

〒321-2105 宇都宮市下小池町 194
TEL : 028-669-2131 FAX : 028-669-2241
Email : shimotsuke-sanrakuen @nifty.com
http : //www.shimotsuke-sanrakuen.net



子育ての不安や悩み、困っていることやわからないことなど、気軽にご相談ください。